

2022年04月15日

## 【格付変更】

## アコム

発行体格付： A- → A+ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付を公表しました。

## 【格付理由】

消費者金融大手。三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG、証券コード:8306)が40%出資する連結子会社として、グループの消費者金融事業とカードローンの信用保証事業を担う。R&Iによるグループ企業に関する格付方法の見直しを踏まえ、信用保証事業や資金調達を中心としたMUFGとの連携効果をより強く反映することとした。国内外での高い競争力や今後の利息返還請求リスクの減少を踏まえると、中期的に営業基盤の価値や収益力が高まっていく可能性が高いことも織り込み、発行体格付をA+に引き上げた。

営業基盤は強い。MUFGとの連携も背景に、国内無担保ローン市場でトップクラスの営業貸付金・信用保証残高を有するほか、タイでもノンバンク最大手の地位にある。国内外の無担保ローン需要が戻ってきており、営業債権残高は底打ちの兆しが見えている。営業収益の回復や利息返還請求の減少が足踏みしてはいるものの、国内外で高い競争力を有するほか、利息返還の時効に該当する案件が一段と増加することが見込まれ、中期的に収益力はAゾーンに見合う水準へ向上していく見通し。

資産の質は保たれている。コロナ問題が個人の所得環境に与える影響には注意を要するが、営業債権が小口分散しているうえ、保守的な与信運営方針を維持していることもあり、債権の質が一様に劣化するリスクは抑制できている。

消費者信用の中ではリスクの高い無担保ローン事業が大半を占め、リスク選好度はやや高い。もっとも、リスクプロフィールは利息返還請求リスクの減少により改善していく見通し。内部留保の蓄積が進み、Aゾーンに見合うリスク耐久力を確保できるとみている。資本の余裕度が高まる中で、2022年度からの新中期経営計画におけるリスクテーク方針および収益性や財務健全性に与える影響に注目していく。

十分な流動性を確保している。資金調達はメインバンクの三菱UFJ銀行を軸としており、海外事業でもサポートを得ている。MUFGの一員であることも支えに、主要な金融機関と良好な関係を築いている。社債やコマーシャルペーパーの発行など、調達手段の多様化も進んでいる。

## 【格付対象】

発行者：アコム(証券コード：8572)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A- → A+	安定的

名称	発行予定額 (億円)	発行予定期間	予備格付
発行登録(社債)	1,000	2021年07月10日～2023年07月09日	A- → A+

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第68回無担保社債	200	2014年06月06日	2022年06月06日	A- → A+
第69回無担保社債	200	2014年09月26日	2024年09月26日	A- → A+
第74回無担保社債	100	2017年02月28日	2024年02月28日	A- → A+
第75回無担保社債	250	2018年02月28日	2023年02月28日	A- → A+
第77回無担保社債	150	2018年08月30日	2023年08月30日	A- → A+
第78回無担保社債	100	2019年08月30日	2026年08月28日	A- → A+
第79回無担保社債	200	2020年02月28日	2025年02月28日	A- → A+
第80回無担保社債	100	2021年02月26日	2026年02月26日	A- → A+
第81回無担保社債	100	2021年09月03日	2026年09月03日	A- → A+

☆ 予備格付は、個別債務の最終的な条件が決定されていない段階で予備的な信用格付が必要となる場合に、付与する評価です。個別債務の最終的な契約内容等によっては、予備格付とは異なる信用格付が付されることがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	肝付 卓也
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	丸山 博哉

信用格付を付与した日	2022年04月15日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021.06.01] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2020.03.23] 消費者金融 [2020.06.12] グループ企業の格付の考え方 [2022.03.08]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html</a>	
格付関係者	アコム
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置 情報提供者	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。 格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。 一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当)

TEL. 03-6273-7471  
TEL. 03-6273-7273

E-mail infodept@r-i.co.jp

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。  
©Rating and Investment Information, Inc.